



学校教育目標 「元気な子」「考える子」「仲良くする子」

上高田小だより

2019年6月号
発行 令和元年6月3日
中野区立上高田小学校
校長 小池隆一
児童数 184名
卒業生総数 14459名

学校再編へ向けて

校長 小池 隆一

先月の後半、5月22日から24日に5年生の軽井沢移動教室を実施いたしました。

天候に恵まれ、計画したコースを実施することができました。三日間、誰も病院へ行くことなく、誰も7度5分以上の発熱なく、無事に帰校することができました。

現5年生は、新校での最上級生になります。そこで、新井・上高田両校の5年生の交流を深めるために、様々な活動と一緒にを行うように設定しました。初日のアプトの道を歩くところから、最終日のカーリング体験まで、行動班も生活班も両校が混ざっての班編成としました。

右の写真は、5月の土曜公開日のときの一枚です。両校の児童が生活班で並んだところでは、



縦に並んでいる各班が、宿舎の同じ部屋で生活します。この日は新井小の5年生が来校して、上高田小での合同事前学習でした。土曜公開日でしたので、両校の保護者の方々に事前学習の様子を見ていただけたことを嬉しく思っています。

このような事前の活動を全3回設定して、移動教室当日を迎えるようにしました。新校の最上級生となる現5年生にとって意義のある移動教室になるように取り組みました。

先週の30日・31日、私と6年担任は、7月に実施する「みなかみ移動教室」の实地踏査に行ってきました。6年生の移動教室も、新井小と同日に行います。両校の交流の場は設ける予定ですが、5年生とは条件が異なりますので、具体的な活動の詳細について検討を加えます。

学校再編を踏まえて教育活動を進めている中で、とても悲しい出来事が起こりました。

5月13日に、仮説校舎（プレハブ校舎）の建設工事がようやく始まりました。翌14日に、校歌の2番で歌われているヒマラヤ杉が伐採されました。正門を入れて西側のヒマラヤ杉です。3月11日の工事説明会では、樹木の伐採について全く説明がありませんでしたし、この日に配付された配置図からヒマラヤ杉の伐採を読み取ることはできません。

伐採については、6月8日、土曜公開日の午後1時30分から行われる説明会において報告がなされます。説明会実施のプリントは、5月27日にお配りしたところです。

3月11日の工事説明会では、プレハブ設置工事の開始日を4月11日からとしています。この夏の工事は、プレハブ工事に加えて、校舎内の再編工事第2期と体育館工事も並行して行われます。今回のことで諸工期が遅れると、教育計画へ甚大な影響が予想されます。工期の延長が生じないように要請しているところです。